

有限会社品田商会 EV・phV関連参加事業

■低炭素社会に向けた技術シーズ発掘・社会システム実証モデル事業 経済産業省
(新潟の風土を活かした分散電源ネットワークと電気自動車コミュニティの構築)

にいがた産業創造機構 採択 H21.3

電気自動車コミュニティ構築チーム

「助っ人EV(レスキューEV)製作」

電気自動車(EV車)が走行中に電池切れとなっても、すばやく充電するレスキュー用電気自動車「助っ人EV」の開発を柏崎市の企業中心にて行います。サイカワ、品田商会、サンワーズ(柏崎市)ハセテック(横浜市)東京電力、豊田自動織機、三菱自動車工業などが協力して開発を進めます。新潟の自然と風土のなかでの将来の電気自動車の理想像を求めて、急速充電器を搭載した電気自動車のシステムを検証していきます。



ベース車両となる三菱自動車のI-MiEV

有限会社品田商会 EV・phV関連参加事業
(急速充電サービス)

■平成 21 年度 電気自動車普及環境整備実証事業
(ガソリンスタンド等における充電サービス実証事業)
サイカワ・品田商会共同提案 H21.8.12 採択

資源エネルギー庁

実証テーマ:

「EVコミュニティに最適な充電インフラ設備の研究開発とEVセンターの運営」

研究開発の内容:

EVの普及が当面は限定されたエリアにおいて発展していくものと考え、充電サービス機能もコンパクトでかつ地域に密着したものが要求される事を想定した充電インフラ設備を一体運営できるEVセンターを開発し、当社SSに設置して総合的なサービス提供システムの実証試験を実施予定です。



SSに設置予定の急速充電器 約 30 分で 8 割の急速充電が可能です。